

学習塾等事業者のみなさまへ

うるま市長 中村 正人



うるま市教育長 嘉手苺 弘美



新型コロナウイルス感染症の基本的な感染防止対策の更なる徹底について

日頃より、うるま市の教育行政の推進にご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。

さて、本市においては、感染しやすいデルタ株に置き換わり、感染が拡大している状況にあります。令和 3 年 8 月の新規感染者数は、1667 人、そのうち、小中学生の感染者数は、96 人と子供の陽性者数も増加し、事態は極めて切迫しています。

学習塾におきましても夏期講習中のクラスター発生の報道が散見され、全国学習塾協会から、協会作成の『感染症対策ガイドライン』『チェックリスト』『感染の疑い・感染判明時の対応方法』を確認し、感染症対策の徹底継続が呼びかけられています。

富岳コロナ対策プロジェクト飛沫感染チームによりますと、不織布マスクを正しく着用することが感染防止に効果的であること、施設内でできるだけ 2 m の距離を確保することで感染リスクが軽減されること、会話の時間を短くすることで感染リスクが軽減されることが示されています。

これらを参考に、下記の基本的な感染防止の更なる徹底をお願いいたします。

また、塾で感染が確認された場合には、関係する学校へ感染状況について、ご連絡下さいますようお願いいたします。

記

- 1 入室時の消毒・検温・健康チェックの徹底(体調不良・熱がある時は帰宅指導を行う。)
- 2 教室等における塾生同士及び講師との間隔 1～2 m の確保
- 3 不織布マスクの正しい着用
- 4 飲食時の黙食の徹底(飲食の場面は、感染リスクが最も高くなります。)
- 5 職員の感染予防対策の徹底、注意喚起

皆様におかれましては、すでに様々な感染対策を実施していただいているところでございますが、現在の急激な感染拡大を抑え込むためには、皆様のより一層の取組が必要不可欠です。改めまして、感染対策の周知・徹底につかまして、よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

参考に

～各種資料リンク集はこちらから～

[【資料 1】学習塾事業者における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン第 5 版](#)

[【資料 2】感染症対策ガイドライン自己適合チェックリスト](#)

[【資料 3】新型コロナウイルス感染症 感染の疑い・感染判明時の対応方法について](#)